

これまでに肺癌再発治療を受けた患者さんへ 【過去の診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院呼吸器外科では「肺癌再発治療に関する後ろ向き観察研究」という研究を行っております。この研究は、肺切除後の癒着療法の効果や安全性を調べることを主な目的としています。そのため、過去に肺切除後の癒着療法の治療を受けた患者さんのカルテ等の診療情報を使用させていただきます。

1.この研究の対象となる患者さんは、肺切除後の方で、西暦 2009 年 1 月 1 日から西暦 2020 年 12 月 31 日の間に肺癌手術を受け、術後再発をきたし再発に対する治療を受けた方です。

・利用させていただく診療情報：以下の通り

① 背景

- ・ 人口統計学情報：生年月、性別
- ・ 生活習慣・嗜好：喫煙歴、飲酒歴
- ・ 病歴：診断名、既往歴、合併症

② 身体所見

- ・ 身長・体重
- ・ 手術術式
- ・ 再発部位(局所/遠隔)と時期、治療内容
- ・ 併用薬の確認
- ・ 転帰

③ 臨床検査

- ・ 血液学的検査
- ・ 呼吸機能検査
- ・ 病理検査（病理病期、組織型）

④ 放射線画像（単純X線撮影・CT による治療効果と合併症の評価）

- ・ 収集期間：西暦 2009 年 1 月 1 日～西暦 2025 年 7 月 31 日
- ・ 試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：鈴木健司）

2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。

- ・ 研究実施期間：研究実施許可日 ～ 西暦 2026 年 12 月 31 日
- ・ 利用を開始する予定日：研究実施許可日

- 3.過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。
- 4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。
- 5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。
- 6.この研究は、呼吸器外科科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。この研究の研究責任者および研究者は、「順天堂大学医学系研究利益相反マネジメント規程」および「人を対象とする医学系研究に係る利益相反に関する標準業務手順書」に従って、順天堂大学医学部医学系研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査を受けています。
7. 本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）
順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：呼吸器外科 鈴木健司）

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院

連絡先： 03-3813-3111

担当者の所属・氏名： 順天堂大学医学部附属順天堂医院呼吸器外科・教授 鈴木健司

順天堂大学医学部附属順天堂医院呼吸器外科・准教授 福井麻里子